

2024年度 冬のできごと

【1月、2月特別プログラム】

満月＆新月のナイトスノーシューハイキング

毎年恒例となった満月の夜のスノーシューガイド。今年は月の出が遅く、まだ暗いモノトーンの森で雪と木々のコントラストを頼りにスタートしました。いつもより鋭くなった嗅覚でモミの葉の香りを楽しんだ後、ようやく昇った月はうすぼんやりと赤い色！

参加者からは「昇りたてだと月も夕日みたいに赤いんだ」「森が途端に明るくなるね」といった声も。最後は焚火を囲みながら、クロモジ茶でほっと一息。特別な時間になりました。



【冬の来館者数を増やそう！プロジェクト1】

那須平成の森で雪遊びを！

冬には、首都圏から日帰りで雪だるまづくりやソリ滑りができる那須平成の森。昨年度は積雪量多く、たくさんのお子さま連れにご利用いただきました。

ただ年々雪の降る量は減っており、街中で雪に触れる機会も減ってきてています。そこで、より多くの方に雪や冬の自然と触れ合っていただけるよう整備を進め、次の積雪シーズンには、更に魅力ある冬の森として、お客様をお迎えしたいと考えています。



■お問い合わせはこち

那須平成の森フィールドセンター

9:00～16:30 (5・7・8月のみ 9:00～17:00)

水曜休園 (GW、お盆、年末年始は無休、月により臨時休園日あり)

【森っこインターブリター 2024 最終回】

最後の思い出づくり！冬の森で遊ぼう



栃木県、福島県在住の小学生を対象とした『森っこインターブリター』プログラム。那須平成の森の自然を季節を通して堪能する内容を2022年度から始め、昨年度で3年目の実施でした。普段は違う学校に通う子供たち。本プログラムをきっかけに出会い、一緒に活動する中でそれぞれに関係性を深めていく姿は、いつも感動させられます。2024年度も無事に終了することができました。2025年度も、また新たな形で続けていきたいと思います。

【冬の来館者数を増やそう！プロジェクト2】

館内に”キッズスペース”作りました！



雪が積もる頃になると、那須平成の森には、雪遊びを目的に、小さなお子様連れのご家族がたくさん来られます。雪遊びの合間にひと息ついたり、お兄ちゃんお姉ちゃんは外で、赤ちゃんは館内で…という時にも使っていただけるのでは？と思い、木のおもちゃや鉄琴、絵本などを置いたスペースを作りました。鉄琴の良い音が聞こえてくると、「お、使ってくれてるなあ～」と嬉しくなります。

日光国立公園

那須平成の森 通信

第57号
令和7年5月

